

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス あそびっこ どんぐり

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

R 7

年

2 月

目

法人（事業所）理念		得意なことや好きなことを一緒に見つけ一人ひとりに寄り添い、遊びを通して生きる力を育んでいきます。					
支援方針		・子ども一人ひとりの特性を掴み、理解したうえでその子どもに合った支援内容を考える。 ・限界設定を下げ過ぎない。 ・子ども一人ひとりとスムーズな関わりが持てるように信頼関係を築く。					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・来所時、手洗いやうがいを行うことを習慣化し自ら健康で安全な生活ができるように支援します。また、身支度する様子を見守りながら基本的な生活習慣が身に着くように支援しています。 ・その日のプログラムを視覚化すること、またタイマーなどを使って時刻を伝え活動参加への促しや片付けと次の活動への切り替えなど、集団活動におけるルールが身に着くように支援しています。 ・パワーポイントを使用し映像を通して伝統文化・食育・身体のこと（服薬管理）・自然環境についてなど様々な基礎的な知識を伝え、食や健康などに興味関心を持つような学習を取り入れています。 ・調理や簡単な収穫体験、校外学習などを通じ実生活と結びついたスキルの獲得を支援します。 ・自分を大切にしながら生きることの大切さを知ってもらえるように支援を行います。 【身支度・基礎知識学習・調理・校外学習・おやつ・季節の行事・パーソナルスペースなど】					
	運動・感覚	・室内サーキットや屋外遊び、特に公園で遊具を使用した遊び、かけっこなど、学童期に必要な身体能力や運動能力の発達を促しています。 ・上り下りやでこぼこ道などが多い自然の中を散歩することで足底を刺激し、脳の活性化に繋がる活動を取り入れています。 ・ビジョントレーニングなど行い、目と体、足などの動きの統合を図ります。 ・五感が刺激されるような活動（食べること・外遊び・ダンス・創作など）や、指先訓練や繰り返し作業などの実践活動を行い運動感覚機能や指先の巧緻性の発達を促します。 【自由遊び・外遊び・室内運動・ダンス・工作・創作・個別支援・ビジョントレーニングなど】					
	認知・行動	・活動内容を簡潔な単語やイラストなどで視覚化し見やすく提示することで認知と理解を促し、行動へと繋げています。 ・特に全体の流れを見通す力の弱い子どもに対しては、事前に時間やルール、次の行動を知らせることで一つひとつ理解し行動できるように支援します。 ・初めて体験することへの不安感が強い子どもに対しては、見本を示したり声掛けしたりして安心して活動に参加できるように支援しています。 ・工作などの活動は子どもの特性によって難易度別に工程を分け、どの子も達成感が感じられるように発達に合わせた設定を行っています。 ・言葉で理解をして理解したことを行動に移すことができるように、すべての活動を通して常に一人ひとりに個別に声掛けを行っています。 ・子どもの興味関心と結びつけながら認知行動を促しています。 【活動全般・外遊び・室内運動・工作など】					
	言語コミュニケーション	・自由遊びやその他の集団活動を通して、ルールを守ることを身に付けています。ルールが守れない時は職員が介入しルールを守る大切さを知らせています。 ・活動の中で沸き起こる気持ち、特に不快な気持ちを周りに伝えられない子どもに対しては、その気持ちを伝えてもよいことを知らせ、その方法を一緒に考えながら実行に移せるように支援しています。 ・言葉ではなく態度や問題行動に表れやすい子どもに対しては、気持ちを表す言葉をラベリングできるように感情と言語とが一致するように受容言語と適した表出言語の伝え返しをしています。 ・得点を競う活動やチームやペアで行う活動を通し、仲間同士の絆を深めたり、相手を応援するなど思い遣りや優しい気持ちを育てています。 ・ワークシートやパワーポイントを使用しSSTや脳トレ、あいさつなどの学習や、カードを使ったことば遊びなどを行い、相手の気持ちや言葉の理解、コミュニケーション能力の向上を図っています。 ・買い物体験などを通して、社会生活における言語やスムーズなコミュニケーションの必要性を知らせています。 ・安心して活動できるような環境づくりや声掛け、また子どもが理解し易い言葉で伝えること（多国籍にも母国語で対応）で、職員との信頼関係を築いています。 【活動全般において・SST・脳トレ・校外学習など】					
	人間関係社会性	・集団活動やチームで取り組む活動、また作品展示などを通して相互理解・相互尊重の気持ちや、仲間意識などが育まれるように支援しています。 ・校外学習などを行うことで、交通ルールも含め社会性が身に着くように支援しています。 ・自由遊びの時間は個々の遊びや仲間同士の遊びを見守り、想像力が高まるように支援します。 ・集団活動する際には、役割分担を決め集団の一員として自覚できるように促し、他者と協力することなどを意識づけしています。 ・避難訓練や防災学習に対する意識を高めると共に、自然に対する理解を深め人間も自然の一部であることを知らせ、自分の命や生き物の命を守ることを教えています。 ・目上、目下など社会において立場があることを知らせ、相手に敬意を表す言葉遣いなど具体的に指導しています。 【活動全般において・校外学習・避難訓練・SSTなど】					
家族支援		・送迎 ・祝日開所 ・保護者会の企画開催 ・保護者面談 ・保護者勉強会の企画開催				移行支援	・在籍小学校や中学校への訪問や授業参観 ・サービス担当者会議の適宜設定 ・関係機関との情報共有
地域支援・地域連携		・在籍小学校や中学校への訪問や授業参観 ・関係機関（相談支援事業所、他事業所、医療機関、行政など）との情報共有 ・地域活動への参加				職員の質の向上	・事業所内研修の実施 ・外部研修への参加
主な行事等		・避難訓練					

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス あそびっこ どんぐり

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

R 7

年

2 月

目

法人（事業所）理念		得意なことや好きなことを一緒に見つけ一人ひとり寄り添い、遊びを通して生きる力を育てていきます。					
支援方針		・子ども一人ひとりの特性を掴み、理解したうえでその子どもに合った支援内容を考える。 ・限界設定を下げ過ぎない。 ・子ども一人ひとりとスムーズな関わりが持てるように信頼関係を築く。					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・来所時、手洗いやうがいを行うことを習慣化し自ら健康で安全な生活ができるように支援します。また、身支度する様子を見守りながら基本的な生活習慣が身に着くように支援しています。 ・その日のプログラムを視覚化すること、またタイマーなどを使って時刻を伝え活動参加への促しや片付けと次の活動への切り替えなど、集団活動におけるルールが身に着くように支援しています。 ・食育で昼食の時間お弁当の食べ方・お野菜・お肉・お魚・果物を食べる大切さを話しながら教える。 ・調理や簡単な収穫体験、校外学習などを通じ実生活と結びつけたスキルの獲得を支援します。 ・自分を大切にしながら生きることの大切さを知ってもらえるように支援を行います。 【身支度・校外学習・季節の行事・など】					
	運動・感覚	・室内サーキットや屋外遊び、特に公園で遊具を使用した遊び、かけっこなど、幼児期に必要な身体能力や運動能力の発達を促しています。 ・上り下りやでこぼこ道などが多い自然の中を散歩することで足底を刺激し、脳の活性化に繋がる活動を取り入れています。 ・ビジョントレーニングなど行い、目と体、足などの動きの統合を図ります。 ・五感が刺激されるような活動（食べること・外遊び・ダンス・創作など）や、指先訓練や繰り返し作業などの実践活動を行い運動感覚機能や指先の巧緻性の発達を促します。 【自由遊び・外遊び・室内運動・ダンス・工作・創作・個別支援・ビジョントレーニングなど】					
	認知・行動	・活動内容を簡潔な単語やイラストなどで視覚化し見やすく提示することで認知と理解を促し、行動へと繋げています。 ・特に全体の流れを見通す力の弱い子どもに対しては、事前に時間やルール、次の行動を知らせることで一つひとつ理解し行動できるように支援します。 ・初めて体験することへの不安感が強い子どもに対しては、見本を示したり声掛けしたりして安心して活動に参加できるように支援しています。 ・工作などの活動は子どもの特性によって難易度別に工程を分け、どの子も達成感が感じられるように発達に合わせた設定を行っています。 ・言葉で理解をして理解したことを行動に移すことができるように、すべての活動を通して常に一人ひとりに個別に声掛けを行っています。 ・子どもの興味関心と結びつけながら認知行動を促しています。 【活動全般・外遊び・室内運動・工作など】					
	言語 コミュニケーション	・自由遊びやその他の集団活動を通して、ルールを守ることを身に付けています。ルールが守れない時は職員が介入しルールを守る大切さを知らせています。 ・活動の中で沸き起こる気持ち、特に不快な気持ちを周りに伝えられない子どもに対しては、その気持ちを伝えてもよいことを知らせ、その方法を一緒に考えながら実行に移せるように支援しています。 ・言葉ではなく態度や問題行動に表れやすい子どもに対しては、気持ちを表す言葉をラベリングできるように感情と言語とが一致するように受容言語と適した表出言語の伝え返しをしています。 ・得点を競う活動やチームやペアで行う活動を通し、仲間同士の絆を深めたり、相手を応援するなど思い遣りや優しい気持ちを育てています。 ・ワークシートやパワーポイントを使用しSSTや脳トレ、あいさつなどの学習や、カードを使ったことば遊びなどを行い、相手の気持ちや言葉の理解、コミュニケーション能力の向上を図っています。 ・買い物体験などを通して、社会生活における言語やスムーズなコミュニケーションの必要性を知らせています。 ・安心して活動できるような環境づくりや声掛け、また子どもが理解し易い言葉で伝えること（多国籍にも母国語で対応）で、職員との信頼関係を築いています。 【活動全般において・SST・脳トレ・校外学習など】					
	人間関係 社会性	・集団活動やチームで取り組む活動、また作品展示などを通して相互理解・相互尊重の気持ちや、仲間意識などが育まれるように支援しています。 ・校外学習などを行うことで、交通ルールも含め社会性が身に着くように支援しています。 ・自由遊びの時間は個々の遊びや仲間同士の遊びを見守り、想像力が高まるように支援します。 ・集団活動する際には、役割分担を決め集団の一員として自覚できるように促し、他者と協力することなどを意識づけしています。 ・避難訓練や防災学習に対する意識を高めると共に、自然に対する理解を深め人間も自然の一部であることを知らせ、自分の命や生き物の命を守ることを教えています。 【活動全般において・校外学習・避難訓練・SSTなど】					
家族支援		・送迎 ・祝日開所 ・保護者会の企画開催 ・保護者面談 ・保護者勉強会の企画開催			移行支援		・在籍幼稚園や保育園への訪問や授業参観 ・サービス担当者会議の適宜設定 ・関係機関との情報共有
地域支援・地域連携		・在籍幼稚園や保育園への訪問や授業参観 ・関係機関（相談支援事業所、他事業所、医療機関、行政など）との情報共有 ・地域活動への参加			職員の質の向上		・事業所内研修の実施 ・外部研修への参加
主な行事等		・避難訓練					